

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】

No.571

2022年 4月 19日

東海旅客鉄道労働組合

<https://union.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

~~Japan Railway Tokai Workers UNION / Japan Railway Tokai Workers UNION / Japan Railway Tokai Workers UNION~~

業務委員会を開催

中央新幹線瀬戸トンネル死亡災害等について議論

~~Japan Railway Tokai Workers UNION / Japan Railway Tokai Workers UNION / Japan Railway Tokai Workers UNION~~

J R東海ユニオンは、4月18日、申8号「中央新幹線 瀬戸トンネルにおける死亡災害」に関する申し入れ」について業務委員会を行った。

「安全の確立」は私たちの事業運営における最重要課題である。これまでの間、組合員の安全意識の向上や労使での連携に励み、グループ・関係会社の課題も含めて積極的に取り組むとともに、広範にわたって会社とも議論を展開してきた。しかしながら、絶対にあってはならない死亡事故が発生したことを我々は重く受け止め、議論においては、災害の概要や発生原因について、背後要因も含めて確認するとともに、発注者として徹底した再発防止に向け、J Vと連携していくよう、会社に対して強く要請した。

また、本死亡災害以降に発生した、伊那山地トンネル（坂島工区）における肌落ち災害、コンクリート配管目詰まり除去中の事象や敷鉄板敷設時の事象、第一中京圏トンネル（西尾工区）におけるコンクリート片落下に伴う災害についても、その概要や原因、対策等について確認するとともに、議論を展開した。

J R東海ユニオンは、「UNION FUTURE ⇒2027」に掲げる運動の柱「安全の確立」に向け、引き続きJ R東海で働く全ての仲間の「死亡事故・重大事故ゼロ」実現のために不断に取り組んでいく。

すべての組合員が「安全の確立」に向けて各職場で取り組もう！

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。